

学校運営協議会活動状況

1 内容・テーマ

生徒や学校が抱えるさまざまな課題を解決するため、保護者や地域住民の意向を的確に把握し、今後の笠田高校の在り方や運営について検討を行うとともに、かつらぎ町内の小学校・中学校及び地域と連携した取組を推進する。

2 開催状況

回	開催日時	出席委員	主な議事、活動内容
1	3年5月17日	書面表決	書面表決書 任命書 令和3年度教育方針及び運営方針 きのくにコミュニティスクールとは 和歌山県学校運営協議会規則 令和3年度笠田高校運営協議会委員名簿 その他、マンスリータイムズ、ほけんだより 進路だより、せいしだより、図書館だより等の資料の送付
2	4年2月14日	書面報告	生徒による授業評価、学校評価、マンスリータイムズ、ほけんだより、進路だより、生指だより、図書館だより送付

3 本年度の成果と課題

新型コロナウイルス感染症拡大のため、年間4回の会議予定であったが、対面での開催ができなかった。しかし、別添にもあるように、資料送付によって委員から手紙という形で意見をいただき本校の教育活動へのご理解とご支援を確認することができた。

4 今後の取組予定

- ・スクールポリシーに基づいた教育活動の充実に向けての連携、協働
- ・生徒の進路選択、進路実現に向けての連携、協働
- ・「地域とともにある笠田高校」についての協議

5 その他参考になる事項

別添資料

和歌山県立笠田高等学校

森下 兼男 校長 殿

前略

この度は資料をお送りいただき有難うございます

終わりの見えないコロナの蔓延で、協議会委員として何もお役に立てず
歯痒い日々です

さて、早速資料を拝読させていただきました

マンスリータイムズや進路だよりからは、コロナ禍でも前を向いて頑張っている
生徒の方々の姿を、大変うれしく拝見させていただきました。

続いて学校評価については、生徒の学校評価は概ねどの項目も評価が向上して
おり、授業評価でも「あてはまる」「大体あてはまる」と回答した生徒が大半である
ことから、様々な制限のある中で先生方が、真摯に生徒達に接していただいた
結果だと確信できました。さらには「笠田高校を誇りに思う」との回答が92%と、
学校運営協議会委員として嬉しく思いました。

次に教職員の方々については、総合評価では昨年とほぼ変わらない結果では
あるものの、細分項目では、「十分」から「ほぼ十分」との回答になる傾向が
見受けられました。しかし、この結果は現在のコロナ禍での状況を考えると
致し方ない事かと思えます。

また、保護者や地域との関係がコロナ禍で希薄になる中、地域の方々の評価は
「わからない」との回答が多くあった項目が半数ありましたが、保護者は肯定的な
回答が多く、コロナ禍で出来る限りの取り組みが、評価された結果ではないかと
思いました。

以上の考察から協議会委員として、教職員の皆様には今後も、学校再編計画を
見据えながら多くの中学生に笠田高校を進学目標に選んでもらえるよう、さらに
魅力ある学校作りに取り組んでもらえればと思います。

最後になりましたが、今年度も残りわずか。教職員の皆様には、コロナ禍で幾度と
なく様々な問題が発生する中、生徒達のためにご尽力いただき感謝申し上げます。

本当に有難うございました

春待ち遠しい季節柄、教職員の皆様そして生徒の皆様には十分体に気をつけて
一日一日を大切に過ごされますよう、陰ながら応援しております

2月20日